

【分科会1】公演団体 岡崎キャラバン隊

ミッション：「私たち『岡崎キャラバン隊』は、公演活動を通じて、発達障がいがある人のことを身近に感じてもらい、発達障がいについて正しく知るきっかけ作りのお手伝いをします。」

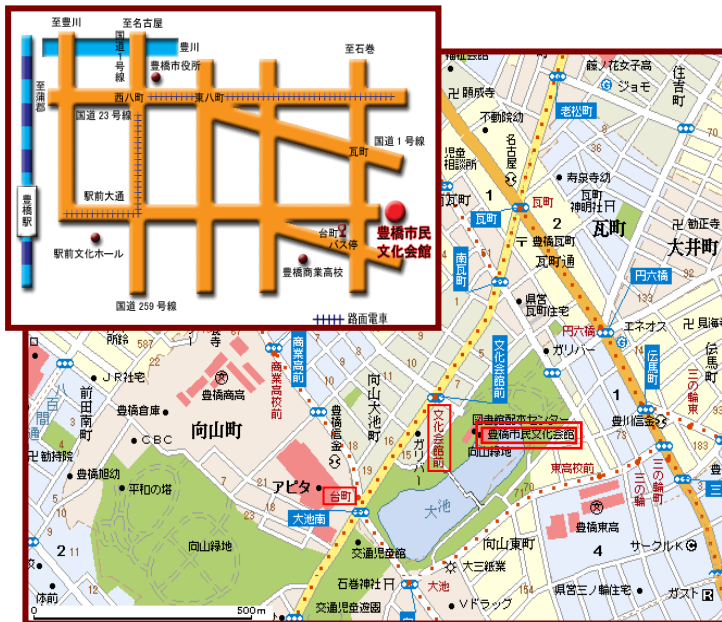


岡崎キャラバン隊ホームページ
<http://www.h5.dion.ne.jp/~koumama/index.html>

●参加申込方法●

下記申込書により、事務局へファクス(0532-26-6322)もしくは郵送(豊橋市中岩田3丁目6番地の2 ふい〜る工房内)にて3月5日(木)までにお申し込み下さい。また、メールによるお申し込みを受け付けます。申込書の内容を atelier-feel@nifty.com までお送りください。

参加費については参加当日にお支払い下さい。



●豊鉄バス利用のとき

「台町」より徒歩8分：豊橋駅前より西口線(④のりば)・岩田団地大池線(④のりば)・飯村岩崎線(⑤のりば)のいずれかに乗車。約10分間隔で運行。

「文化会館前」より徒歩3分：豊橋駅前より牛川金田線(④のりば)14:08→14:20頃、14:38→14:50頃 9:18発→9:30頃。1時間に2本、30分間隔で運行。

◆時刻改正など変更される場合があります。詳細は豊橋鉄道ホームページをご覧ください。
<http://www.toyotetsu.com/>

申 込 書

市民福祉フォーラム in とよはし3 (3月14日・15日)

ファクス：0532-26-6322 メール：atelier-feel@nifty.com

郵送：〒440-0832 豊橋市中岩田3丁目6番地の2 ふい〜る工房内

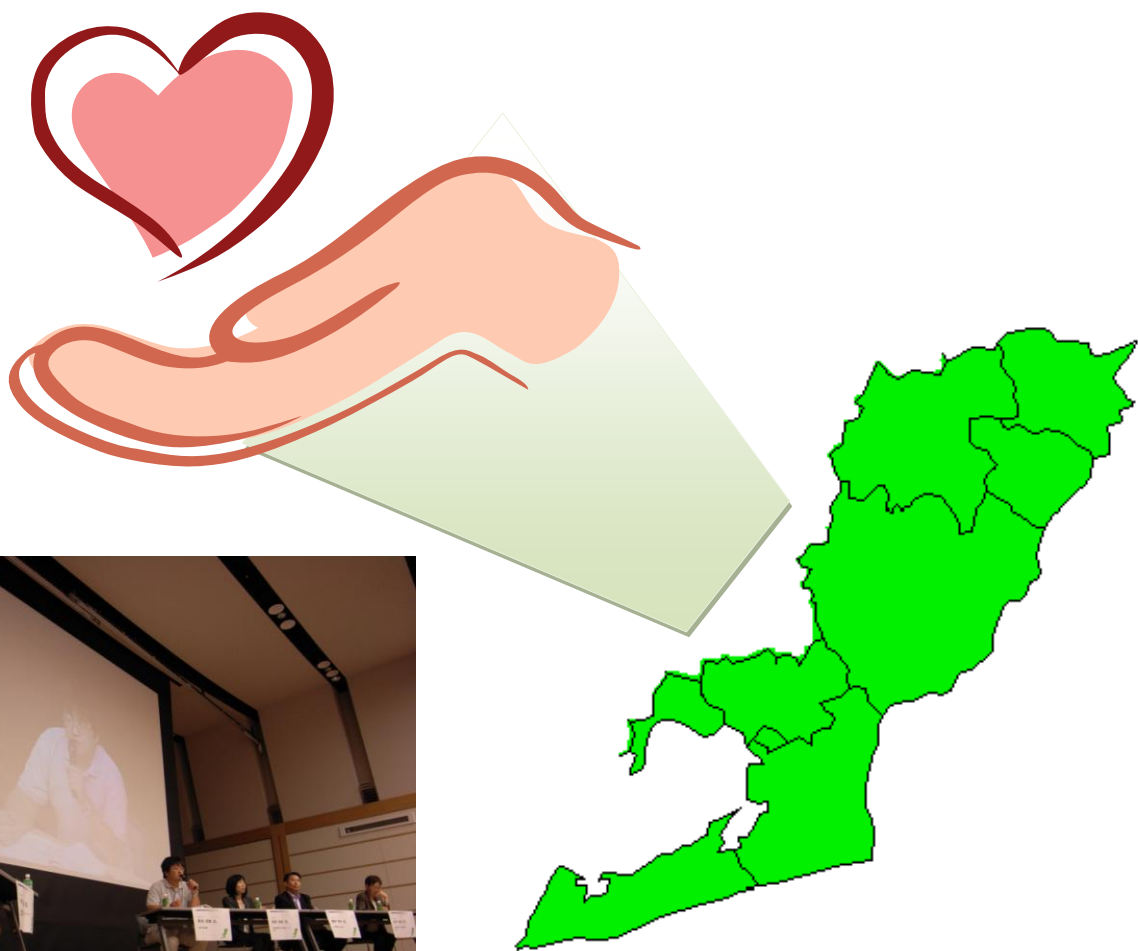
氏 名		職業または所属	分科会希望 (15日午後) ※希望の分科会を○で囲んでください。
1 代表者	緊急時連絡先電話番号：		分科会1 ・ 分科会2 (キャラバン隊) (相談員)
2			分科会1 ・ 分科会2
3			分科会1 ・ 分科会2

※お知らせいただきました情報につきましては、当フォーラムの出席数把握、および緊急時の連絡だけに使用させていただきます。

★不足する場合は別紙に記載しお送りください。

豊橋市市民協働推進補助金事業
市民福祉フォーラム in とよはし3
「福祉」から「自立」へ
～ 障害者自立支援法のこれから～

開催案内



時

主催 特定非営利活動法人 ふい～る工房
共催 東三河障がい福祉研究会
日時 3月14日(土) 午後3時～ 15日(日) 午後5時
場所 豊橋市民文化会館リハーサル室

「福祉」から「自立」へ

～ 障害者自立支援法のこれから～



障害者自立支援法第1条には「この法律は（中略）障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる**地域社会の実現**に寄与することを目的とする」とあります。

地域社会の実現とはまさしく「まちづくり」のこと。今回のフォーラムでは、その**まちづくり**を、これからの障がい福祉（社会保障）のあり方や障がいのある子どもの育ち、子育てと共に考えます。

- ◆主催 特定非営利活動法人ふい～る工房 ◆共催 東三河障がい福祉研究会
- ◆日時 平成21年**3月14日（土）**午後3時～**15日（日）**午後5時
- ◆場所 豊橋市民文化会館リハーサル室 会議室 豊橋市向山大池町20-1
- ◆定員 150人 ●定員を超えた場合にはご来場をお断りする場合がございますので早めにお申し込み下さい。
- ◆参加費 1,500円（2日間通し券） ●当日受付にお支払い下さい。
- ◆問い合わせ 特定非営利活動法人ふい～る工房 電話：0532-26-6321
- ◆スケジュール

3月14日（土） 【開会セレモニー】15:00～15:10 開会あいさつ

【特別講演Ⅰ】15:10～17:00 **福祉にも”日本型“市場メカニズムを**

慶應義塾大学客員教授 中島隆信氏

【シンポジウム】17:15～18:45

「障害者自立支援法の抜本見直しの基本方針」をうけて

厚生労働副大臣・衆議院議員 大村秀章氏

豊橋市手をつなぐ育成会副会長 大森妙子氏

東三河障がい福祉研究会代表 鈴木康仁氏

アドバイザー 社会福祉法人むそう理事長 戸枝陽基氏

コーディネーター ふい～る工房 新井在慶

3月15日（日）

【基調講演】10:30～11:45 **4年目を迎える障害者自立支援法～見直し論議を経て～**

厚生労働省障害福祉課 障害福祉専門官 高原伸幸氏

【対談】11:45～12:30 **これからの社会保障と政治の役割**

参議院議員 衛藤晟一氏 社会福祉法人むそう理事長 戸枝陽基氏

（休憩：12:30～13:30）

【分科会1】13:30～15:00 2階会議室（定員75名）

[公演] **岡崎キャラバン隊 ～みんなちがって みんないい～**

【分科会2】13:30～15:00 2階会議室（定員75名）

[放談] **相談支援専門員が語る障がい福祉からみた「まちづくり」**

パネリスト 豊橋市・相談支援専門員 松井伸夫氏

田原市・相談支援専門員 新井在慶氏

新城市・相談支援専門員 小林隆幸氏

コーディネーター 東三河南部圏域アドバイザー 鈴木康仁氏

【特別講演Ⅱ】15:15～16:30 **障がいのある子どもの育ちと子育てを「まち」が支える**

全国地域生活支援ネットワーク代表理事 田中正博氏

【閉会セレモニー】16:30～16:40 閉会あいさつ

※講演者、パネリストなど急な公務により変更される場合があります。そのときには何とぞご了承くださいませようお願い申し上げます。

【当初の内容、スケジュールが一部変更されました。何とぞご了承ください。】

講師・パネリスト紹介



中島隆信（なかじまたかのぶ）氏 1960年生 慶應義塾大学大学院経済研究科博士課程単位取得退学。イエール大学エコノミックグロースセンター訪問研究員を経て慶應義塾大学商学部教授。07年から同客員教授、内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官。商学博士。著書に「日本経済の生産性分析」「大相撲の経済学」「障害者の経済学」「子どもをナメるな」など多数。



大村秀章（おおむらひであき）氏 1960年生 碧南市生まれ。東大法学部卒。農水省を経て平成8年衆院選挙初当選。以後、3回連続当選を果たし、現在、4期目。自民党厚生労働部会長、内閣府副大臣（金融・経済財政）を経て、衆院厚生労働委員会筆頭理事として、障害者自立支援法などの立案、成立に尽力。現在、厚生労働副大臣。「NHK日曜討論」「TVタックル」「太田光の私が総理大臣になったら」などテレビ多数出演。



衛藤晟一（えとうせいいち）氏 1947年生 大分市出身。大分大学経済学部卒。大分市議、大分県議、衆議院議員（4期）を経て、現在参議院議員（1期目）。自民党厚生労働部会長、参院厚生労働委員会筆頭理事を経て、現在、参議院自民党政務審議会議長代理、自民党障害者特別委員長。主な著書は、「日本を変える」「保守革命宣言」「教育正常化への道」等

戸枝陽基（とえだひろもと）氏 1968年生 群馬県太田市出身。日本福祉大卒。半田市社会福祉協議会（知的障害者小規模授産所など担当）などの勤務を経て、平成11年4月NPO法人ふわり設立。平成15年8月社会福祉法人むそう設立。全国地域生活支援ネットワークの設立にも携わり事務局長を歴任。「障がいのある人のニーズをゼツタイによけない！」と言い、ノーマライゼーションを徹底的に追求する。著書「ノーマライゼーションの詩」(06年SNOW DREAM)「地域生活支援事業所ガイドブック」(共著・07年4月全国地域生活支援ネットワーク)



高原伸幸（たかはらのぶゆき）氏 広島県東広島市にある障害者生活支援センター「かもみる」にて、障がい者の相談支援や福祉サービス利用のコーディネートなどを行うかたわら、厚生労働省「障害者ケアマネジメント」の研究に携わる。平成18年4月より厚生労働省障害福祉専門官。全国を巡り、行動障がいのある人の支援計画、及び重度障がいのある人が暮らせる地域づくりとしての相談支援事業や自立支援協議会の重要性を語る。



田中正博（たなかまさひろ）氏 1960年生 NPO法人全国地域生活支援ネットワーク代表理事。民間福祉団体このみ東久留米市さいわい福祉センターを経て98年4月社会福祉法人藤沢育成会就職。04年4月国立のぞみの園に転職。地域移行課課長を経て、相談支援センター室長を併任する。08年4月国立のぞみの園は非常勤参事となり社会福祉法人愛成会副理事長、社会福祉法人品川総合福祉センター所属品川区立心身障害者福祉会館館長などに就く。



松井伸夫（まついのぶお）氏 1969年生 愛知大学卒
社会福祉法人さわらび会において高齢者、障がい者の支援に携わり、現在、豊橋市・たまも荘障害者生活支援センター相談支援専門員。



新井在慶（あらいありのぶ）氏 1965年生 近畿大学卒
民間企業勤務を経て、NPO法人ふい〜の工房に就職。障がい者の地域生活支援に携わる。現在、田原市相談支援強化員。



小林隆幸（こばやしただかゆき）氏 1960年生 日本福祉大学卒
民間企業（営業）を経て、社会福祉法人さわらび会に就職。高齢者、障がい者の支援に携わる。その後、レインボーはうすに移り、現在は新城市相談支援専門員。

鈴木康仁（すずきやすひと）氏 1960年生 立教大学卒
民間企業（製造）を経て、社会福祉法人岩崎学園に就職。障がい者の就労支援に携わる。その後、蒲郡市社会福祉協議会に移り、現在は蒲郡市障がい者支援センター相談支援専門員、東三河南部圏域アドバイザー。



大森妙子（おおもりたえこ）氏

社会福祉法人童里夢理事長、豊橋市手をつなぐ育成会副会長。障がいのある人の日中活動、就労の場の創設にかかわる。授産施設童里夢において、レストラン事業、パン工房事業を展開し、本年2月には缶パン工場を新たに就労部門を拡大した。

【当初の内容、スケジュールが一部変更されました。何とぞご了承ください。】090302 改訂版